

右腕症状の回復後に再発し再治療を続けた成人アトピーの経過 (46 歳 成人)

症例 ID：001-40-MK3 | 記録日：2015 年 12 月 18 日

1. 診断・治療前経過

9 歳頃にアトピー性皮膚炎を発症し、特に右腕に強い症状がありました。25 歳頃に松本医院で治療し、約 1 年後に右腕症状は回復しました。35 歳頃に転勤先で花粉症とともに両脚、両腕、両脇、両肩、背中、顔に強いアトピー症状が出ました。その後 45 歳頃にも両手、両腕、両脚に再発しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	小児期に外用薬を使用しました。詳細は不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	9 歳頃から使用歴があります。
中止時期	不明です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
9 歳頃	発症	右腕を中心に強い症状が出ました。
25 歳頃	初回治療	松本医院で煎じ薬と外用処置を開始しました。
約 1 年後	一時回復	茶色いしみは残るものの、右腕症状は回復しました。
35 歳頃	再発	花粉症とともに両脚、両腕、両脇、両肩、背中、顔へ強い症状が出ました。
同時期	症状の強い時期	かゆみと痛みで毎晩眠りにくく、シーツに血がにじみました。
約 1 年後	回復	6 か月程度の強い症状後、さらに治療を続けて症状が回復しました。
45 歳頃	再発	両手、両腕、両脚、特に両手に症状が出ました。
治療 1 年後	経過中	両手がかなりきれいになり、治療を継続していました。

4. ピーク時期

ピークは、35 歳頃の再発時に、広範囲のかゆみと痛みで眠れず、掻破後に血がにじんだ時期です。

5. 困りごと

- かゆみと痛みで毎晩眠りにくい状態が続きました。
- 食事内容によって赤みやかゆみ、痛みが強くなるため、成分表示を確認する必要がありました。
- 再発を繰り返し、長期の治療継続が必要でした。

6. 経過のまとめ

35 歳頃の再発は約 1 年の治療で回復しました。45 歳頃の再発では、治療 1 年後に両手がかなりきれいになり、完治を目指して治療を継続していました。通院の中で、日常生活への負担が軽減された症例です。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。